



にっぽんばし

日本橋中学校

(日本橋小中一貫校)

所在地 〒556-0004
大阪市浪速区日本橋西 1-7-6
電話 06-6633-3751
FAX 06-6633-9328
校長名 堀田 千秋



校長先生からのメッセージ

開校10年目を迎えます「日本橋小中一貫校」では、「健康・思考・実行」を校訓とし、「自分で考え行動できる元気な子」の育成をめざし、教育活動に取り組んでおります。子ども達一人ひとりの命を大切に教育、7歳から15歳までの9年間を通した丁寧な学びを支える教育の推進に、教職員一同、力を合わせて頑張っていきます。また、児童生徒、保護者、地域の皆様に信頼され、愛される学校をめざしてまいります。

本校を温かく見守り、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

運営に関する計画(概要)

【安全・安心な教育の推進】

(基本的な方向 1 安全・安心な教育環境の実現)

- 小学校学力経年調査、年度目標アンケートにおける「学校に行くのは楽しいか」として、肯定的に回答する児童生徒の割合を、小学校82.4%、中学校83.6%以上にすること。(令和7年度小学校82.3%、中学校83.5%)
- 小学校学力経年調査、年度目標アンケートにおける「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合を、小学校69.5%、中学校79.1%以上にすること。(令和7年度小学校69.4%、中学校79.0%)
- 年度末の校内調査において、不登校児童生徒の在籍比率を前年度より減少させる。(令和7年度小学校4.7%、中学校7.6%)
- (基本的な方向 2 豊かな心の育成)
- 小学校学力経年調査、年度目標アンケートにおける「自分には、よいところがあるか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合を、小学校81.9%、中学校74.8%以上にすること。(令和7年度小学校81.8%、中学校74.7%)
- 特別支援コーディネーターを1名以上配置し、情報交換会(小中連絡会)を毎月1回以上実施する。
- 校内美化の活動を通じて、年度末の校内調査で「いっしょうけんい清掃活動をしているか」の質問に対して肯定的な回答を、小学校93.1%、中学校90.1%以上にすること。(令和7年度小学校93.0%、中学校90.0%)

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

(基本的な方向 4 誰一人取り残さない学力向上)

- 小学校学力経年調査、中学生チャレンジテストにおける国語の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。
- 小学校学力経年調査、中学生チャレンジテストにおける算数・数学の平均正答率の対全国

比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。

- 小学校学力経年調査、年度目標アンケートにおける「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合を、小学校76.4%、中学校80.1%以上にすること。(令和7年度小学校76.3%、中学校80.0%)
- (基本的な方向 5 健やかな体の育成)
- 小学校学力経年調査、年度目標アンケートにおける「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合を、小学校65.6%、中学校48.1%以上にすること。(令和7年度小学校65.5%、中学校48.0%)
- 小学校学力経年調査、年度目標アンケートにおける「規則正しい生活(「朝食を毎日食べること」「毎日、同じくらの時刻に寝て、同じくらの時刻に起きること」)が大切だと思う。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合を、小学校81.5%、中学校79.6%以上にすること。(令和7年度小学校81.4%、中学校79.5%)

【学びを支える教育環境の充実】

(基本的な方向 6 教育DXの推進)

- 小学校学力経年調査、年度目標アンケートにおける「学習者用端末を活用して調べた情報をもとに、課題を解決するために情報を収集・整理し、まとめ・表現する取組をしていますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合を、小学校70.0%、中学校70.0%以上にすること。(令和7年度小学校69.9%、中学校新設)
- (基本的な方向 7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり)
- 時間外勤務時間について、月100時間以上実施する教職員をゼロにする。(令和7年度2人)
- (基本的な方向 8 生涯学習の支援)
- 小学校学力経年調査、年度目標アンケートにおける「読書は好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合を、小学校74.1%、中学校63.1%以上にすること。(令和7年度小学校74.0%、中学校63.0%)

全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状

● 令和7年度調査結果の概要

● 取組みの成果と課題、アクションプラン

<国語> 全国と比較して、「話すこと聞くこと」の領域において3.6ポイント低く、「書くこと」の領域において9.8ポイント低く、「読むこと」の領域において4.9ポイント低かった。

<数学> 全国と比較して、「数と式」の領域において4.5ポイント低く、「図形」の領域において3.8ポイント低く、「関数」の領域において2.0ポイント低く、「データ活用」の領域において14.5ポイント低かった。

学びに向かう力とともに基礎学力向上に向けて、思考力・判断力・表現力等の育成につながる授業改善を行う必要がある。

学年 実施月日		生徒数 (人)	平均正答率(%)		平均無回答率(%)	
			国語	数学	国語	数学
3年	学校	62	49.0	42.0	11.4	16.5
	大阪市	—	52.0	46.0	6.8	11.2
4月17日	全国	—	54.3	48.3	6.7	10.6

全国体力・運動能力、運動習慣調査等の結果から明らかになった現状

● 令和7年度調査結果の概要

● 自校の取組みの成果と課題、アクションプラン

体力合計点数は全国と比較して、男女とも数ポイント下回った。「運動やスポーツをすることは好きですか」の項目で、肯定的な回答割合は、男女とも大阪市・全国平均より10ポイントほど高かった。1週間の総運動時間が60分未満の生徒の割合が大阪市・全国平均と比べると女子は1.5%ほど高くなっており、男子は1.5ポイントほど低かった。

運動する機会が必然と増え運動能力の向上につながるよう、授業の工夫や普段の生活の意識付けが必要である。

学年	生徒数(人)	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横跳び(回)	持久走(秒) 男子1000m 女子800m	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅跳び(cm)	ハンドボール投げ(m)	体力合計点
2年男子	本校	31.07	26.97	43.67	47.90	—	67.76	8.19	192.55	21.97	40.04
	大阪市	28.65	26.89	43.47	51.80	—	80.14	8.06	195.02	20.28	41.69
	全国	28.95	26.09	45.12	51.64	—	78.82	8.00	197.51	20.75	42.20
	本校	22.25	22.43	45.29	43.88	—	44.83	9.45	159.63	11.80	44.89
2年女子	大阪市	23.12	22.70	46.32	46.59	—	53.12	9.03	166.76	12.20	48.14
	全国	23.15	21.70	46.99	45.74	—	50.60	8.97	166.44	12.43	47.58

〈中学校修学旅行〉



〈中学校一泊移住〉



〈7年百人一首大会〉



〈中学校運動会〉



開会式

800m走

〈絵本のひろば〉



ムカデ競争

上級生が下級生に向けて読み聞かせを行います。



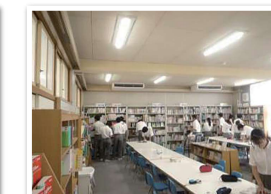
〈中学校学習の様子〉



理科



9年生国語



9年(図書館での調べ学習)

詳しい情報が載っています! ぜひ学校HPをご覧ください!

大阪市立 日本橋中学校

検索